

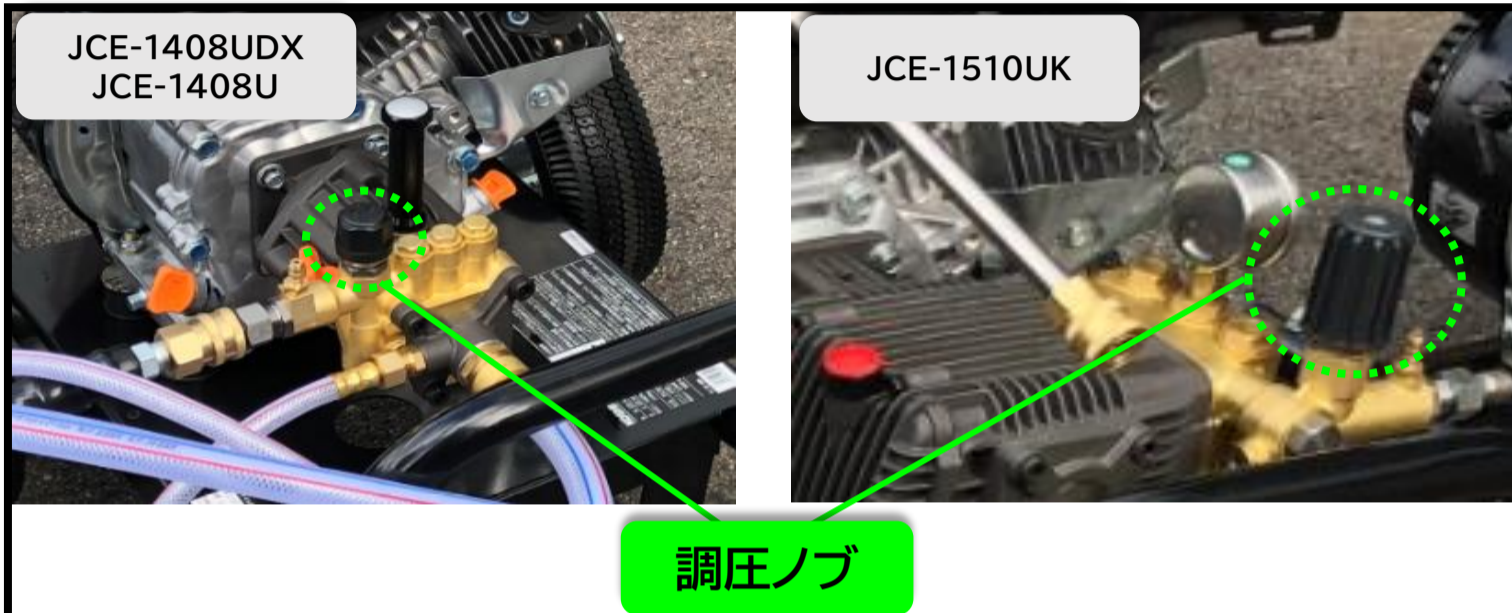
エンジンは正常に始動・安定していて

- ・圧力が上がらない！
- ・吸水しない！
- ・圧力が急に下がった！
- ・水圧が弱い！.....このような時！！

↓下記順番に確認をしてください↓

①圧力調整ノブが緩んでいないか確認をしてください

出荷時基本的には高圧位置(+側)になっておりますが
調圧ノブが緩んで(-側)いないか確認をしてください。



ノブは+(プラス)側に回してください。
※-(マイナス)側に回しすぎるとノブが外れます

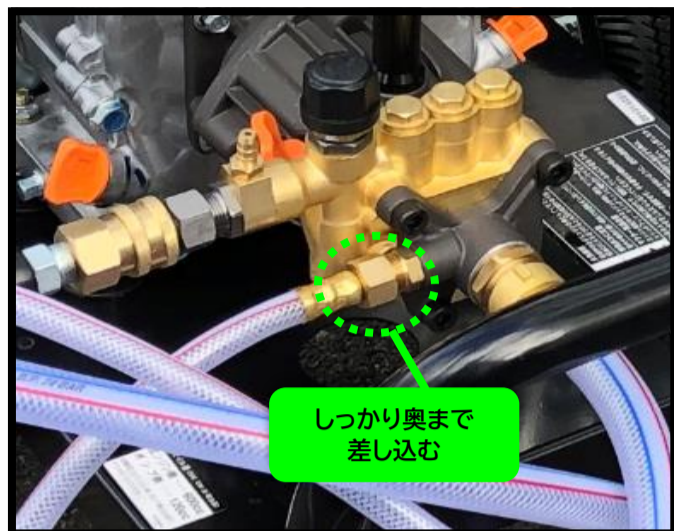
②エンジンは高速(うさぎ側)になっているか確認をしてください

亀側(低速側)になっているとエンジン回転数が少なくなり、パワーが足りません。



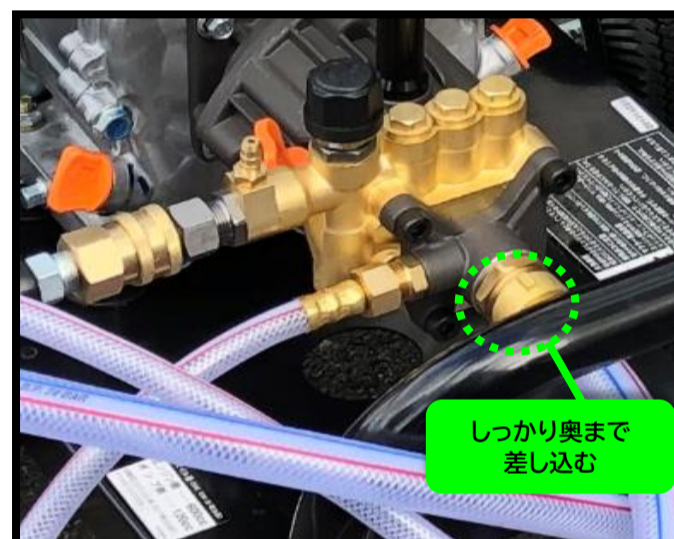
③余水ホースがしっかり奥まで取り付けられているか確認をしてください

余水ホースは必ず取り付けてください。エア噛みの原因になります。



④吸入ホースと本体の間のカップリングが緩んでいないか確認をしてください

使用しているうちにエンジンの振動でカップリングが緩むことがあります。
長時間使用をしている場合は工具で増し締めをしてください。



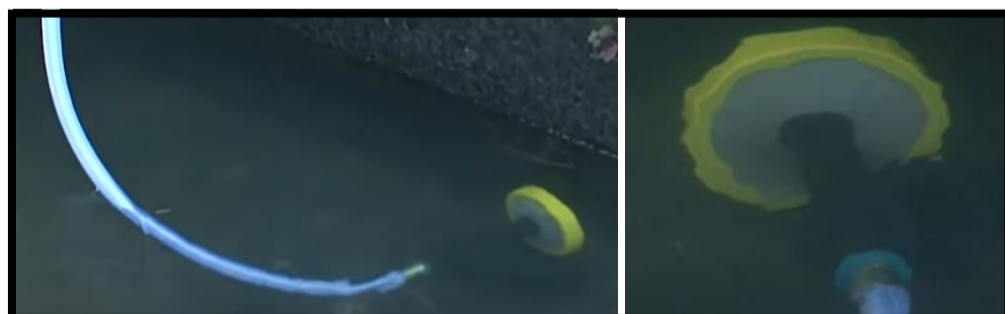
⑤吸水ホースの先端が水源から浮いていないか、また、水源の確認をしてください

バケツ等の小さい容器から吸水している場合や
タンクに水道ホースで水を入れながら吸水を行うと水の渦や気泡が発生しやすくなり
エア噛みをしてしまい圧力低下に繋がります。

(注意①)タンクに水を足しながら吸水している場合は、足すのをやめて吸水をしてください。

(注意②)タンクがバケツくらい大きさであれば大きいタンク(300Lや500L)に変えてください。

(注意③)川や用水路から水を上げられる場合は、川の流れは板などで遮って、動きを少なくしてから吸水してください。



**⑥吐出ホースを外し、吸水ホースを水道直結ホースに繋ぎ替えて水を流し込み
吸水弁の固着を解除してください**

初回使用時や、長期保管後(半年程度)には吸水弁が乾燥により固着している場合がございます。
水道直結にする事により、蛇口からの水圧で弁固着が解除されます。
弁固着が解除されると吐出口から水が出てくるようになります。
蛇口は全開でも問題ございません。



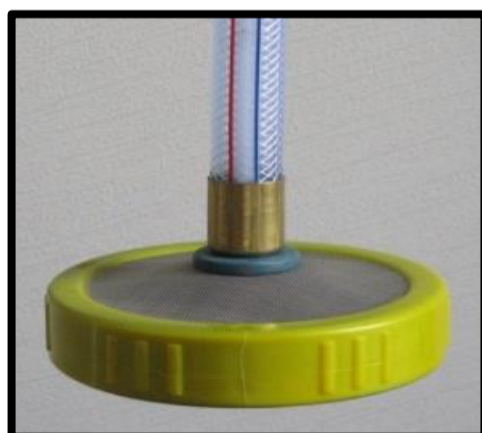
⑦ディスクフィルターを使用されている場合はディスクフィルターの内部を掃除してください。

ディスクフィルターを外した状態で吸い上げて圧が上がればディスクフィルターの詰まりです。

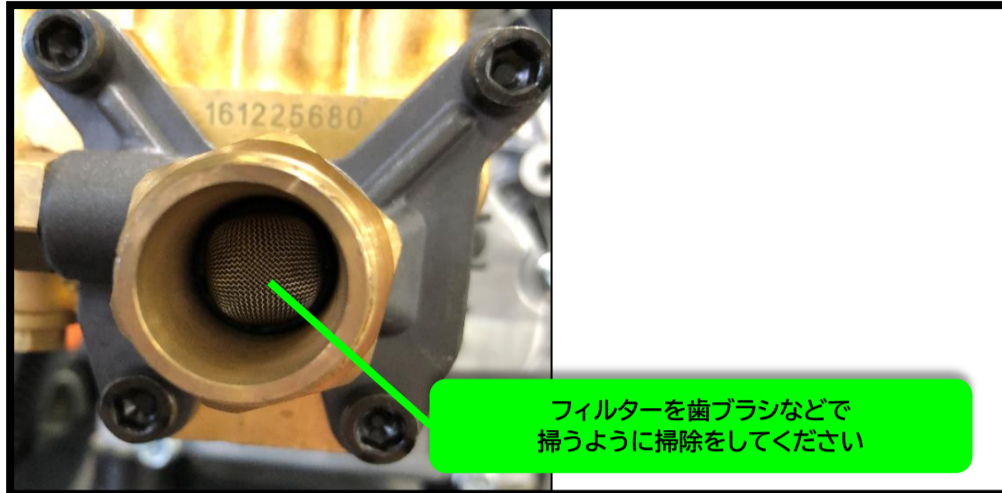


⑧吸入ホースの先端についている黄色いストレーナーを掃除してください。

歯ブラシなどで掃うように洗ってください。



⑨吸入ホースを外し、吸入口(吸入ホースがついていた本体側)をのぞくと
網目(フィルター)が見えるので歯ブラシ等で掃うように掃除をしてください。
細かい汚れはディスクフィルターを使用しても蓄積される事があります。



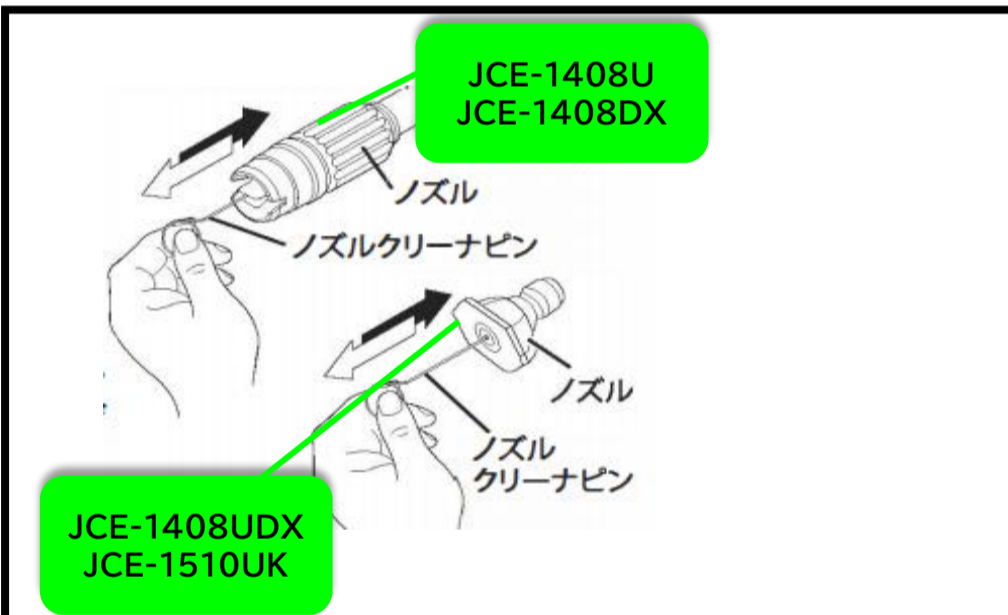
噴射するノズルの先端”チップ”が詰まっていないか確認をしてください

【JCE-1510UK/JCE-1408UDXの場合】

違う種類のチップに変えて圧が上がるか確認をしてください。
違うチップで圧力が上がるようであれば、詰まっているかがわかります。
詰まっていた場合、チップの先端を付属品のノズルクリーナーピンでお掃除をしてください。

【JCE-1408Uの場合】

ノズルと噴射口が一体型なので、付属品のノズルクリーナーピンでお掃除をしてください。



全てご確認頂きましても改善がされない場合は、
ポンプ内部のプランジャーやシール類の消耗、または製品不具合が考えられますので
製品内部の点検が必要となります。
お客様では修理はせずに、修理窓口へお問い合わせ頂き修理・点検をご依頼ください。

●修理窓口●



平日：9:00～17:00
(年末年始・土日祝日を除く)